

協議会だより

発行 ◆ 第五地区住民自治協議会／会長：小林 忍 編集 ◆ 総務広報部会 広報委員

令和6年度 評議委員会(総会)を開催

～令和6年 4月19日(金) ホテル信濃路～

第五地区住民自治協議会の令和6年度総会を開催しました。

来賓には、長野市地域活動支援課 北村 俊英課長(写真)にご出席いただき、ご挨拶をいただきました。

議事に入り、令和5年度は、通常の行事を進めてきたとの報告があり、決算についても一部行事の中止による予算未消化がありましたが、ほぼ予算内に消化したことが報告されました。

令和6年度の事業計画と予算についてもバス料金の高騰により、外出研修会を減らし、市内での行事に振り替え実施をすることが提案されました。

福祉計画にもあるように、『「安心にて暮らして」いくには！交流の場を「広げ」「作り」人を知ろう！』をスローガンに、参加しやすい企画を中心に計画していく旨の提案がありました。

役員の交代では、末広区長 柏木久仁昭さん(安全防災部会長)と中御所区長 宮川佳久さん(生涯学習青少年育成部会長)が退任されました。



◆◆◆ 会長あいさつ

第五地区住民自治協議会 会長 小林 忍



第五地区住民自治協議会会長の、小林 忍です。

「第五地区住民自治協議会」は、平成21年2月22日に発足しまして15年が順調に経過しましたが、長野市では、住民と行政との適切な役割分担の実現、住民自治活動の量と質の見直し等と、住民自治リフレッシュプロジェクトでは、より良い住民自治が出来るように見直しを含め、話し合いが始まりました。

さて、最近では、元旦に起こった、令和6年能登半島地震や大雨など自然災害が相次いで日本列島を襲い、各地で洪水・土砂災害など、被害が発生しております。

このため、防災に対する意識の向上を目指すため、第五地区では、12名の方が『防災士』の資格を取得しておりますが、今年度もさらに防災士を増員するための予算も計上しました。更に各町での防災訓練などの活動を充実させてください。

また、第五地区の地域福祉計画では、「交流の場を広げ・作り・人を知ろう」をテーマに活動していますが、最近、マンションにお住まいの方など、計画した視察研修などに初めての方が、ご参加いただけるようになって来ていると思います。更に参加しやすく、魅力のある行事を計画していきます。

この何年かで、たくさんのマンションが立ち並び、第五地区の世帯数は増加の傾向にあります。今年度以降もアゲインの跡地や、末広交差点の長野駅前再開発も具体化し、ますます第五地区は大きく変わろうとしています。自治協や区の意見はマンション建設業者には、なかなか反映されませんが、長野市とも連携を取りながら、魅力ある地区にして行きたいと思っています。

どうか皆さまのご支援・ご協力を賜り、認め合い、活かし合いながら、共に生きていく地域社会を目指して、取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

事業計画

第五地区のキャッチフレーズである『誰もが、何時でも、居心地よく』を基本とし、お互いに支え合い、安心して暮らせる『まちづくり』を目指すため、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動します。

総務広報部会

部会長 須田 荘一郎
(南石堂町 区長)



当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、併せて企業・学校・商工会等との連携を図り「交流の場を広げ・作り人を知ろう」を目指す事業を実施します。

- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の市民会議や市長との懇話会の開催
- 福祉のまちづくりの推進
- 企業・学校・商工会との連携事業の推進開催
- 地域きらめき事業の推進
- 各部会活動の連携調整 など

安全防災部会

部会長 伊藤 善啓
(末広町 区長)



安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。

- 防災訓練の実施
各町ごとの訓練実施へ
- 防災グッズ等の整備（拡充）
- 防災研修の実施と小学校との連携実施
- 自主防災委員会の活動
- 交通安全、犯罪防止研修
- 防災士資格取得補助で防災士の増員を図る
- 福祉のまちづくりの推進 など

健康福祉環境部会

部会長 川井 清司
(岡田町 区長)



「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する活動を実施します。

【健康福祉事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業（ノルディックウォーキング）の開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 福祉のまちづくりの推進
- 生活支援体制整備事業の推進 など

【環境美化活動】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び事業の実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 資源物リサイクル活動の実施 など

生涯学習青少年育成部会

部会長 浅池 富栄
(中御所 区長)



次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権教育、文化・スポーツ事業を実施します。

- 地区スポーツ大会の開催
- 人権教育研修の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助
- 住民との交流を推進するため各種行事を企画実施
- 地域の子育てを見守る活動を充実
- お祭り等伝統行事継承補助金（祇園祭等）の拡充で町の活性化を図る
- 他地区との交流を図る（カヌー教室） など



令和5年度決算

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【収入の部】 (単位 円)			
大項目	中項目	予算額	決算額
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	9,883,000	9,883,000
	補助金	1,400,000	1,422,376
2 負担金	地区負担金	1,250,000	1,260,499
3 諸収入	雑収入	150,500	116,752
4 繰越金	前年度繰越金	2,531,898	2,531,898
収入合計		15,215,398	15,214,525

【支出の部】			
大項目	中項目	予算額	決算額
1 事務局費(共通経費)	人件費・会議費他	5,610,000	5,427,397
2 事業費	総務広報部会	760,000	695,076
	健康福祉環境部会	1,340,000	1,111,827
	安全防災部会	750,000	749,288
	生涯学習青少年育成部会	1,900,000	1,461,466
3 配分・委託料等	各区への配分・委託料他	3,920,000	3,795,530
4 繰出金	運用資金(災害等基金)	0	0
5 予備費		935,398	0
支出合計		15,215,398	13,240,584

収入総額 15,214,525円
 支出総額 13,240,584円
 差引残高(令和6年度へ繰越) 1,973,941円

令和6年度予算

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入の部】 (単位 円)		
大項目	中項目	予算額
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	9,852,000
	補助金	1,520,000
2 負担金	地区負担金	1,125,000
3 諸収入	雑収入	150,500
4 繰越金	前年度繰越金	1,973,941
収入合計		14,621,441

【支出の部】		
大項目	中項目	予算額
1 事務局費(共通経費)	人件費・会議費他	5,883,500
2 事業費	総務広報部会	810,000
	健康福祉環境部会	1,020,000
	安全防災部会	652,000
	生涯学習青少年育成部会	2,030,000
3 配分・委託料等	各区への配分・委託料他	3,790,000
4 繰出金	2 運用資金(災害等基金)	0
5 予備費		435,941
支出合計		14,621,441

収入予算総額 14,621,441円
 支出予算総額 14,621,441円
 差引残高 0円

健康福祉環境部会

地域たすけあい事業連合会総会(今年度は第五地区が幹事)

第一から第五地区の中心5地区「地域たすけあい事業」連合会の令和6年度総会は、会則変更に伴い、各地区会長と幹事・事務局長での開催としました。

地域たすけあい事業は、中心5地区に住む高齢者、障害をお持ちの方、母子・父子家庭の方が、日常生活でこまった時に、地域住民が有償ですが、家事援助や外出のお手伝いを行う事業です。

協力会員募集!

たすけあい事業の需要は年々増加しており、病院などの送り迎えや、家事援助などの、協力員を募集しています。熱意がある方であれば年齢経験は問いません。下記の電話へお問い合わせください。
 (地域たすけあい事業 事務局 TEL 238-2820)

		第一地区	第二地区	第三地区	第四地区	第五地区	合計	協力会員
家事援助	登録者数	17	33	16	15	11	92	28
	利用件数	86	158	23	44	40	351	
福祉移送	登録者数	43	102	34	30	17	226	7
	利用件数	224	709	274	118	239	1,564	

(令和5年度実績)

大糸線応援の旅

～フォッサマグナミュージアム見学～

5月31日（金）、新緑に恵まれた、大糸線応援の旅を40名で楽しみました。

JR大糸線は廃線の危機にあり、特に南小谷駅から糸魚川駅まではJR西日本路線で、過疎化が進む姫川沿いに34kmを運行しています。当日も、1両のディーゼルカーは、私たちの団体だけで満席になり途中で二人が乗車しただけでした。南小谷駅から無人駅の頸城大野駅まで約40分の旅になりましたが、初めて乗車する皆さんで会話ははずみました。

フォッサマグナミュージアムでの見学では、日本列島がアジア大陸から離れるときに出来た大地の裂け目（糸魚川―静岡構造線）である、フォッサマグナについて学びました。長野県は、このフォッサマグナの上に位置しています。学芸員の方から説明を受け、展示会場を真剣に見て歩きました。

応援と勉強もした研修会で楽しい一日を過ごし、帰路につきました。



各町のお知らせ

中御所より

第8回ながの獅子舞 フェスティバルに今年も参加

次世代への伝統芸能の継承と世代を超えた交流を目指し「ながの獅子舞フェスティバル」が、5月3日に善光寺表参道を中心に開催されました。



今年は、長野市以外の松本市や中野市・千曲市等から67団体が参加しました。

第五地区では、中御所の「九反太々神楽保存会」が、第1回から連続出場しています。

4月初旬から練習を重ねた11名の役者が舞・太鼓・笛の鍛えた腕前を観衆に披露しました。1回目は、中央通りの西友前で、2回目は長野駅前広場で大勢の観客が見守る中、2頭が優雅に舞を披露し、観客の皆さんから盛大の拍手をいただきました。



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL

262-1512 (FAX共通)

メール

dai5@feel.ocn.ne.jp